

# L<sup>A</sup>T<sub>E</sub>Xの演習(応用編)

加納学(学籍番号: 0123456789)

平成13年6月14日

## 1 はじめに

今回の演習の目標は、箇条書き、表の作成、図の取り込みができるようになることです。また、2段組にも挑戦します。この演習ができれば、L<sup>A</sup>T<sub>E</sub>Xで簡単な論文を書けるようになります。

## 2 数式

はじめの式を与えます。

$$y = ax + b$$

式(1)を次式に代入します。

$$z = \int_0^{\infty} y dx \quad (2)$$

$$= \int_0^{\infty} (ax + b) dx \quad (3)$$

このように、式番号は自動的に付けられ、その番号を参照することもできます。もちろん、文章中に $\int_0^{\infty} y dx$ と複雑な数式を書くこともできます。

## 3 箇条書き

まずは、番号付きの箇条書きの例です。

1. これが1番目
  - (a) これが1番目の1番目
  - (b) これが1番目の2番目
2. これが2番目
3. これが3番目

続いて、番号無しの箇条書きの例です。

- これが1番目
  - これが1番目の1番目
  - これが1番目の2番目
- これが2番目
- これが3番目

## (1) 4 表の作成

ここでは、簡単な時間割を作成します。表番号が自動的に付けられます。

表 1: 時間割

	月	火	水	木	金	土
1	英語					休
2		数学				
3			理科			
4				社会		
5					国語	

## 5 図の取り込み

ここでは、図を取り込みます。L<sup>A</sup>T<sub>E</sub>Xで利用する画像形式はEPSです。図1は元の画像サイズの80%の大きさです。図番号が自動的に付けられます。



図 1: ルノワールの絵画

## 6 感想

ここに感想を書いて下さい。ここに感想を書いて下さい。ここに感想を書いて下さい。ここに感想を書いて下さい。ここに感想を書いて下さい。